都市景観設計マニュアルチェック表　　　建築物編

■景観を構成する建築物と付属物に関する事項

（１）空間のプロポーション

空間のプロモーションで考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□敷地の形状や間口の位置

□建物の配置　　　　　　・間口　　　　・壁面後退　　・燐棟距離

□道路幅員と建物高さ　　・道路幅員　　・壁面後退　　・棟高、軒高　　・工作物の高さ

（２）建築形式

建築の形式決定に考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□建築形式

□屋根の形状　　　　　　・形状　　・勾配　　・向き

（３）開口部

開口部の設計で考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□開口部の形状　　　　　・形状　　・寸法　　・壁面上の配置

（４）ファサードの表情

ファサードの設計で考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□表層のデザイン

□ディテール

（５）材質、色彩

材質、色彩の設計で考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□壁面や屋根の材質　　・石　・木材　・煉瓦　・漆喰　・タイル　・瓦など　・コンクリート

□色彩材

（６）付属物

付属物の設計で考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□外構　　　・舗装　・工作物　・芝　・樹木　・生垣

□屋外広告物・旗

□テント・アーケード

■地理的条件と建築物の設計に関する事項

（１）計画地の条件

計画地の条件について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□道路沿い

□河川沿い

□公園の近く

□その他（　　　　　　　　　　）

（２）計画建築物のまわりからの見え方

まわりからの見え方について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□景観がパノラミックに眺められる

□建築物が単体や群れとしてシルエットやスカイラインを見せる

□建物が水辺や緑と一緒に見える

□建築物の背景に特徴的な景色がある

■市街地条件と建築物の設計に関する事項

（１）市街地の建築景観（計画地の場所）

計画地の条件について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□商店街

□住宅密集地

□官公庁業務地

□鉄道駅、バスターミナルの近く

□その他（　　　　　　　　　　）

（２）市街地の建築景観（計画建築物のまわりからの見え方）

まわりからの見え方について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□都市のイメージとして眺められる

□都市のランドマークとして眺められる

□回りの建物と一定の秩序を持ったまちなみとして見える

□建築物の付近に特徴的な景色がある

□その他（　　　　　　　　　　）

（３）一般住宅地の建築景観（計画地の場所）

計画地の条件について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□既存集落地

□新興住宅地

□近くに住宅はない（今後集落が形成される予定）

□近くに住宅はない（集落が形成される予定は無い）

□その他（　　　　　　　　　　）

（４）一般住宅地の建築景観（計画建築物のまわりからの見え方）

まわりからの見え方について考慮したこと（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□地域のイメージとして眺められる

□地域のランドマークとして眺められる

□まわりの建物と一定の秩序を持った建物群として見える

□建築物の付近に特徴的な景色がある

□その他（　　　　　　　　　　）